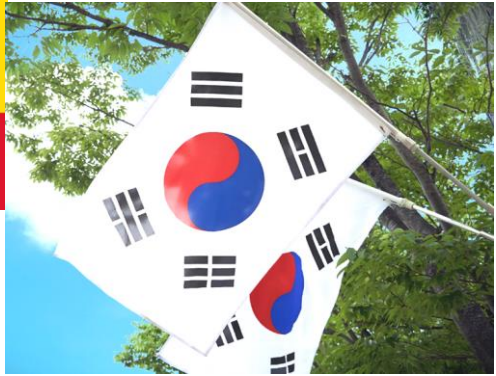




財政の健全化と公会計改革研究班 公会計国際シンポジウム

行政経営の効率化が求められる中、各国で公会計の整備が図られてきた。公会計改革に関しては、四半世紀の歴史を有するスペイン、10年の歴史を有する韓国に学び、我が国の公会計の改革を推進したい。今回の公開セミナーでは、西韓日3か国の微妙に異なる公会計の現状と課題を学びたい。

2019年 8月3日(土) 10:00～ 17:00

関西大学 児島惟謙館 2階第2会議室

**入場無料
事前申込不要**

次 第

10:00～11:30 ルルドウス・トレス(サラゴサ大学教授)
「スペインの公会計」

11:30～12:30 ソン・ミ・チョ(韓国財政共済会研究員)
「韓国の地方公会計」

13:30～14:30 天川竜治(宇城市総務部次長)
「日本の公会計」

14:30～15:00 コメント 中村虎彰(行政学博士、板橋区議会議員)

15:30～17:00 討論会「公会計の現状と課題」
座長：柴 健次
(関西大学教授、財政の健全化と公会計改革研究班主幹)
パネリスト：ルルドウス・トレス、ソン・ミ・チョ、天川竜治

関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
TEL 06-6368-1179 / FAX 06-6339-7721
E-mail: keiseiken@ml.kandai.jp
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>



関西大学